

調査項目：大学図書館員の現状認識に関する意識調査(Web調査)  
 調査対象：館長から可能なならば、派遣、委託まで。臨時(パート、アルバイト)は除く。

回答者の属性についてお答えください。		
No	設問	選択肢
01	大学種別	1:国立 2:公立 3:私立 4:その他
02	職務内容	1:管理職(館長・分館・副館長, 課長補佐, 事務長補佐相当以上) 2:庶務・会計 3:情報処理 4:受入 5:整理 6:閲覧 7:参考 8:複写 9:業務全般 10:その他
03	資格	1:情報処理技術者 2:情報検索能力試験(データベース検索技術者認定試験を含む) 3:司書 4:司書補 5:国家公務員試験, 国立大学法人等職員採用試験(II種試験(図書館学), 上級・中級試験(図書館学), 国立学校図書専門職員採用試験を含む) 6:その他 7:なし
04	性別	1:男 2:女
05	最終学歴	1:高校 2:短大 3:高専 4:大学 5:大学院 6:その他
06	勤務形態	1:専任 2:非常勤・嘱託 3:派遣 4:委託 5:その他 ※臨時(パート, アルバイト)は除く
07	年齢	1:19歳以下 2:20~24歳 3:25~29歳 4:30~34歳 5:35~39歳 6:44~44歳 7:45~49歳 8:50~54歳 9:55~59歳 10:60歳以上
08	通算図書館勤務年数	1:1年未満 2:1~5年 3:6~10年 4:11~15年 5:16~20年 6:21~25年 7:26~30年 8:31~35年 9:36~40年 10:41年以上
09	現在の役職名	記述:
10	所属部・課・係名	記述

勤務先の大学図書館の現状について、どのようにお考えですか？		
選択肢 1:Yes 2:No 3:不明		
No	設問	選択肢
11	勤務先の図書館について、どのようにお考えですか？:図書館の内部業務について	
	データベースや電子ジャーナルなどの外部資源や, IT技術を活用している	1: 2: 3:
	組織の活性化, 業務と組織の再構築に務めている	1: 2: 3:
	蔵書の重要性を認識し, サービスや予算を考慮した蔵書構築を行っている	1: 2: 3:
	業務電算化システム, ネットワーク, 施設・設備などのインフラ整備を行なっている	1: 2: 3:
	将来計画の策定と実施を行なっている	1: 2: 3:
	図書館運営やサービス提供において, 学生や教員との連携を行なっている	1: 2: 3:
	館内での業務分担や人員配置は, 人材活用の自由度が高く, それを活かしている	1: 2: 3:
	情報化や学習環境の変化への対応を行っている	1: 2: 3:
12	勤務先の図書館について、どのようにお考えですか？:顧客サービスについて	
	学生の成長を支援している	1: 2: 3:
	学生と研究者の利用要求を満たして, その満足度は高い	1: 2: 3:
	利用者の要求を理解している	1: 2: 3:
	学習支援を重視している	1: 2: 3:
	機関リポジトリの実施に務めている	1: 2: 3:
	利用者研究や利用実態調査の実施に努めている	1: 2: 3:
	図書館の提供しているサービスに関して, 学内での評価が向上している	1: 2: 3:
13	勤務先の図書館について、どのようにお考えですか？:職員, 人材育成, 研修について	
	館員は, 利用者, 他部署, 同僚との十分なコミュニケーション能力を備えている	1: 2: 3:
	サービス提供や教員連携を円滑に実現できる教養を, 館員全体として備えている	1: 2: 3:
	図書館同士や業界関連のコミュニティー活動は活発である	1: 2: 3:
	図書館では人的資源管理(モチベーション維持, 職員有効活用)を行なっている	1: 2: 3:
	館員は, 熱意をもって業務に取り組み, 業務遂行に達成感を見いだしている	1: 2: 3:
14	勤務先の図書館について、どのようにお考えですか？:経営管理について	
	理事会, 学長, 事務局長などの大学のトップ層にはマネジメント能力がある	1: 2: 3:
	大学のミッションが確立し, 教職員はミッションを理解して業務を遂行している	1: 2: 3:
	大学では, 有効な人事制度の確立や人材活用を行なっている	1: 2: 3:

	図書館運営と大学経営との連携がある	1: 2: 3:
	図書館経営資源(人員, 予算, 施設・設備)を確保する努力がなされている	1: 2: 3:
	図書館経営計画を策定し, 実施している	1: 2: 3:
	館長や事務組織上のトップ主導の経営がなされている	1: 2: 3:
	図書館のミッションが確立されている	1: 2: 3:
	勤務先の大学図書館において, 内部環境としての「強み」と「弱み」について, 外部環境としての「機会」と「脅威」について, どのようにお考えですか? 理髪店を具体例とした回答例 強み: 地域の顧客が多い, リピーター率が高い 弱み: 新規の顧客が少ない, スタッフが育たない 機会: 高齢者人口の増加, 徒歩圏内に住宅街 脅威: 若年者人口の減少, 地域に競合店が多い	
15	顧客や設置母体から評価され, 自信を持って提供できる「強み」(人材, 資料, 技術, 環境)を, 具体的にお書きください。	記述
16	業務やサービスを展開する際に, 図書館の「弱み」となっている事柄を, 具体的にお書きください。	記述
17	設置母体の大学や社会的状況で, 業務やサービスを展開する際の「機会」や「チャンス」となる事柄を, 具体的にお書きください。	記述
18	設置母体の大学や社会の状況で, 業務やサービスを展開する際の「障害」や「脅威」となる事柄を, 具体的にお書きください。	記述

大学図書館員に必要な知識について, どのようにお考えですか? 大学図書館員に必要な程度にチェックして下さい。 選択肢 1: ぜひ必要 2: どちらかといえば必要 3: あまり必要ない 4: 不要					
19	A. 資料・メディア		22	D. マネジメント	
A01	出版流通/学術情報流通	1: 2: 3: 4	D01	経営理論・手法	1: 2: 3: 4
A02	ネットワーク情報資源	1: 2: 3: 4	D02	大学行財政	1: 2: 3: 4
A03	逐次刊行物	1: 2: 3: 4	D03	予算管理・会計	1: 2: 3: 4
A04	電子ジャーナル	1: 2: 3: 4	D04	広報活動	1: 2: 3: 4
A05	分野別専門資料/情報源	1: 2: 3: 4	D05	図書館関係法規・基準	1: 2: 3: 4
A06	古典籍(西洋古典を含む)	1: 2: 3: 4	D06	図書館建築・設備・備品	1: 2: 3: 4
A07	官庁刊行物・特許資料/情報	1: 2: 3: 4	23	E. その他	
A08	その他の非図書資料, 利用機器	1: 2: 3: 4	E01	図書館業務システムの運用, 管理	1: 2: 3: 4
A09	二次資料・参考図書と検索サービス	1: 2: 3: 4	E02	データベース等の運用, 管理	1: 2: 3: 4
A10	資料選択	1: 2: 3: 4	E03	ネットワークの運用, 管理	1: 2: 3: 4
A11	コレクション構築と評価	1: 2: 3: 4	E04	プログラミング	1: 2: 3: 4
A12	資料保存・保護・製本	1: 2: 3: 4	E05	ウェブコンテンツの構築, 管理	1: 2: 3: 4
A13	メディアの歴史	1: 2: 3: 4	E06	主題専門知識	1: 2: 3: 4
20	B. 組織化		E07	外国語: 英語	1: 2: 3: 4
B01	資料目録法・Online目録System	1: 2: 3: 4	E08	外国語: 英語以外	1: 2: 3: 4
B02	メタデータ	1: 2: 3: 4	E09	プレゼンテーション技術	1: 2: 3: 4
B03	分類法・件名法	1: 2: 3: 4	E10	文書・企画書の作成	1: 2: 3: 4
B04	索引法, 抄録法	1: 2: 3: 4	E11	会話・接遇	1: 2: 3: 4
B05	二次資料/データベース作成	1: 2: 3: 4	E12	研究調査法	1: 2: 3: 4
21	C. サービス		E13	利用教育, 職員研修での教授法	1: 2: 3: 4
C01	レファレンス・サービス	1: 2: 3: 4	E14	知的自由・検閲	1: 2: 3: 4
C02	情報検索技術	1: 2: 3: 4	E15	外国大学図書館事情	1: 2: 3: 4
C03	利用教育, 情報リテラシー	1: 2: 3: 4	E16	高等教育事情	1: 2: 3: 4
C04	閲覧・貸出サービス	1: 2: 3: 4	E17	図書館史	1: 2: 3: 4
C05	ドキュメントデリバリーサービス	1: 2: 3: 4	E18	書誌学	1: 2: 3: 4
C06	知的財産権・著作権	1: 2: 3: 4			
C07	図書館ネットワーク・図書館協力	1: 2: 3: 4			
C08	障害者サービス	1: 2: 3: 4			
C09	利用者のプライバシー	1: 2: 3: 4			
C10	カスタマケア(問合せ・相談対応)	1: 2: 3: 4			